

第4回 科学の甲子園全国大会 3年連続で総合成績ベスト10

校内で報告会を開催予定

第4回「科学の甲子園」全国大会（独立行政法人・科学技術振興機構主催）は、2015年3月20日（金）～23日（月）につくば市国際会議場とつくばカピオ（茨城県つくば市）で行われ、本校は4年連続で出場し、二年生8人が健闘しました。3月22日（日）には本校生徒9人が会場で競技を見学し、応援しました。

大会では、各都道府県から集まった代表が筆記競技と実技競技で知識と技能を競い、他県の代表チームとの交流も深めました。今回は、筆記競技でこれまでで最高の得点率で5位に入り、実技競技③では予選を1位で通過し、決勝では8位でした。総合成績は10位で、第2回大会以降3年連続でベスト10に入りました。

今大会の報告会は、4月9日（木）の対面式で全校を対象に、4月14日（火）には希望者を対象に詳細に行われる予定です。

■大会の概要

3月20日（金）

〔午後〕 オリエンテーション・開会式

3月21日（土）

〔午前〕 筆記競技（出場者6人）

課題■物理・化学・生物・地学・数学・情報の6分野計11問を協力して解答する。

〔午後〕 実技競技①「つくばの名水」（出場者3人）

課題■EDTAによるキレート滴定をマイクロスケールで行い、試料水の硬度を求める。

実技競技②「THE地学」（出場者3人）

- 課題■
- | | | |
|---|--------------|------|
| 1 | 岩石標本の作成 | （地質） |
| 2 | 化石を取り出す | （地質） |
| 3 | マグデブルク半球の作成 | （気象） |
| 4 | 空気の質量を計量する | （気象） |
| 5 | 湿度を計測する | （気象） |
| 6 | 「幻日」を説明する | （気象） |
| 7 | 光のスペクトルを観察する | （天文） |
| 8 | 土星の輪の視直径を求める | （天文） |

3月22日(日)

〔午前〕実技競技③「登れ！ 筑波山」(出場者3人)

課題■与えられた材料で回生ブレーキによって発生する電気エネルギーをコンデンサに蓄える「充電カー」、及びコンデンサに蓄えられた電気エネルギーで動くロープウェイを製作し、タイムレースを行う。(事前公開競技)

〔午後〕特別シンポジウム「キミが世界を変える！」

■司会者 中村慶子(NHKアナウンサー)

■パネリスト

天野 浩(名古屋大学) 中須賀真一(東京大学)

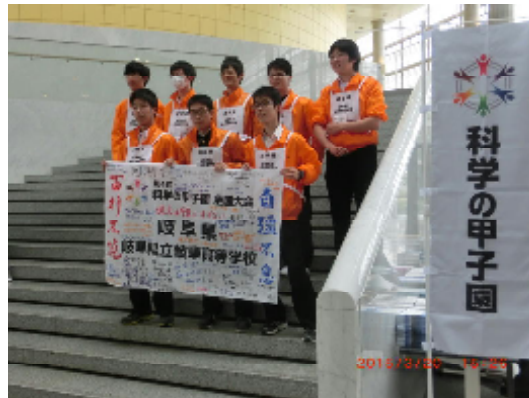
渡辺佑基(国立極地研) 大西なおみ(北海道大学)

〔午後〕表彰式・エキシビション競技・実験ショー など

3月23日(月)

〔午前〕エクスカージョン(宇宙航空研究開発機構, JAXA)

■全国大会の様子



大会に参加した
二年生8人



筆記競技の後に情報を交換する